



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 昭栄薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3537 URL <http://www.shoei-yakuhin.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 佐一郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 成瀬 幸次 (TEL) 06-6262-2707
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,110	△8.6	31	8.2	53	9.7	33	8.3
2020年3月期第1四半期	4,497	△16.4	29	△65.5	49	△57.2	30	△60.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △90百万円(-%) 2020年3月期第1四半期 △174百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	9.61	—
2020年3月期第1四半期	8.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	14,540	7,982	54.9
2020年3月期	14,999	8,135	54.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,982百万円 2020年3月期 8,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,951	△1.2	56	△34.7	133	△18.9	96	△37.6	27.90
通期	18,103	2.1	121	△5.2	262	0.1	178	△30.1	51.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,579,105株	2020年3月期	3,579,105株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	108,129株	2020年3月期	100,929株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,476,376株	2020年3月期1Q	3,578,476株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が全世界的に猛威を振るい、国内外の経済活動の停滞や縮小により、景気は急速に悪化し、感染症拡大の第2波、第3波の懸念もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの事業とかかわりの深い界面活性剤業界におきましても、生産・販売活動とも低調な推移が続きました。

こうした中、各企業では企業を訪問しての営業活動が自粛され、当社グループにおいても在宅勤務やオンラインによるWeb商談等を活用し、化学品事業におけるオレオケミカルを中心とした既存販売先への拡販・拡充、新興国化学品の販売拡大、除菌関連の原材料及び商品販売強化に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,110,630千円（前年同四半期比8.6%減）となり、一方、利益においては、販売費及び一般管理費が減少したことで、営業利益は31,507千円（前年同四半期比8.2%増）、経常利益は53,766千円（前年同四半期比9.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33,404千円（前年同四半期比8.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は外部顧客への売上高を表示し、セグメント損益は四半期連結損益計算書における営業損益（営業利益又は営業損失）をベースとしております。また、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用42,747千円（前年同四半期比3.4%増）があります。

① 化学品事業

化学品事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染予防で使用される除菌関連（消毒液やハンドソープ等）の原材料需要は伸びたものの、自動車関連や繊維油剤関連の販売先への受注（原材料販売）は落ち込みました。

この結果、化学品事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は3,655,402千円（前年同四半期比10.8%減）、セグメント利益は46,084千円（前年同四半期比23.6%減）となりました。

② 日用品事業

日用品事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、個人消費の行動に大きな変化が生じ、巣ごもりや在宅時間が増えたことで、当事業が取扱う除菌関連商品や生活日用品（洗濯槽クリーナーや冷蔵庫脱臭剤等）の需要が増え、受注増となりました。

この結果、日用品事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は225,985千円（前年同四半期比28.8%増）、セグメント利益は35,176千円（前年同四半期比93.0%増）となりました。

③ 土木建設資材事業

土木建設資材事業におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響は大きくないものの、当事業の取扱商品とかかわりの深い地盤改良工事、コンクリート補修補強工事は依然少なく、工事に使用される材料・添加剤等の販売は低調となりました。一方、環境関連薬剤の販売は、環境関連工事で復調の兆しが見えてきました。

この結果、土木建設資材事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は229,242千円（前年同四半期比2.6%増）、セグメント損失は7,006千円（前年同四半期は8,095千円のセグメント損失）となりました。

[2021年3月期 第1四半期 セグメント別連結業績]

(単位：千円，%)

セグメント区分	セグメント別売上高		セグメント損益（営業損益）	
	実績	百分比	実績	利益率
化学品事業	3,655,402	88.9	46,084	1.3
日用品事業	225,985	5.5	35,176	15.6
土木建設資材事業	229,242	5.6	△7,006	—
全社費用	—	—	△42,747	—
セグメント合計	4,110,630	100.0	31,507	0.8

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は14,540,079千円（前連結会計年度末比459,831千円の減少）となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が200,421千円、保有有価証券の時価変動により投資有価証券が123,751千円、商品が37,077千円、現金及び預金が35,781千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は6,557,264千円（前連結会計年度末比307,209千円の減少）となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が190,523千円、短期借入金が65,535千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は7,982,815千円（前連結会計年度末比152,622千円の減少）となりました。主な要因は、保有有価証券の時価変動によりその他有価証券評価差額金が86,870千円、為替換算調整勘定が36,548千円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響は、未だ不透明な状況にあります。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月11日「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した数値から変更していません。

今後、様々な要因によって予算数値と異なる可能性が発生し、業績予想の修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	986,615	950,833
受取手形及び売掛金	5,573,662	5,373,241
商品	422,902	385,824
その他	149,930	113,302
貸倒引当金	△193	△187
流動資産合計	7,132,918	6,823,015
固定資産		
有形固定資産	207,368	203,936
無形固定資産	16,979	15,063
投資その他の資産		
投資有価証券	7,067,627	6,943,876
敷金及び保証金	332,352	333,202
その他	248,320	226,639
貸倒引当金	△5,654	△5,654
投資その他の資産合計	7,642,645	7,498,064
固定資産合計	7,866,992	7,717,063
資産合計	14,999,910	14,540,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,842,500	3,651,976
短期借入金	413,302	347,767
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	40,160	6,639
賞与引当金	68,188	34,812
その他	71,705	108,738
流動負債合計	4,735,857	4,449,933
固定負債		
退職給付に係る負債	51,912	54,587
長期末払金	161,104	161,104
繰延税金負債	1,884,408	1,860,422
その他	31,190	31,215
固定負債合計	2,128,615	2,107,330
負債合計	6,864,473	6,557,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	248,169	248,169
資本剰余金	173,568	173,568
利益剰余金	3,265,465	3,236,262
自己株式	△114,909	△114,909
株主資本合計	3,572,292	3,543,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,432,390	4,345,519
為替換算調整勘定	130,754	94,205
その他の包括利益累計額合計	4,563,144	4,439,725
純資産合計	8,135,437	7,982,815
負債純資産合計	14,999,910	14,540,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,497,372	4,110,630
売上原価	4,123,392	3,745,788
売上総利益	373,980	364,841
販売費及び一般管理費	344,852	333,334
営業利益	29,127	31,507
営業外収益		
受取利息	1,787	1,686
受取配当金	18,689	13,872
為替差益	—	2,835
不動産賃貸料	5,861	5,861
その他	614	1,242
営業外収益合計	26,952	25,499
営業外費用		
支払利息	1,562	1,096
為替差損	3,320	—
不動産賃貸原価	2,072	2,076
その他	91	66
営業外費用合計	7,046	3,239
経常利益	49,033	53,766
税金等調整前四半期純利益	49,033	53,766
法人税、住民税及び事業税	8,367	6,081
法人税等調整額	9,816	14,281
法人税等合計	18,184	20,362
四半期純利益	30,849	33,404
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,849	33,404

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	30,849	33,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217,268	△86,870
為替換算調整勘定	11,451	△36,548
その他の包括利益合計	△205,816	△123,419
四半期包括利益	△174,967	△90,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△174,967	△90,015

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資材 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,098,490	175,403	223,478	4,497,372	—	4,497,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,125	—	—	1,125	△1,125	—
計	4,099,615	175,403	223,478	4,498,498	△1,125	4,497,372
セグメント利益又は損失(△)	60,346	18,228	△8,095	70,479	△41,352	29,127

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△41,352千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△41,352千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資材 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,655,402	225,985	229,242	4,110,630	—	4,110,630
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,629	—	—	1,629	△1,629	—
計	3,657,032	225,985	229,242	4,112,259	△1,629	4,110,630
セグメント利益又は損失(△)	46,084	35,176	△7,006	74,254	△42,747	31,507

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△42,747千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△42,747千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。